

## 令和2年度 指定管理者評価結果シート

### 1.施設サービス提供

評価項目		評価	コメント
1 開設時間等	◎	A	市民がいつでも安心して医療サービスを受けられるよう、医療スタッフを確保し、365日診療体制を維持した。 新型コロナウイルス感染症対策として、非接触型顔認証温度測定器の設置による入館チェック、待合室のソーシャルディスタンスの確保、手指消毒剤の増設などを行い、利用者および医療スタッフの安全を確保した。
2 適正な人員配置	○		
3 利用者の安全確保	◎		
4 案内等の対応と接遇	○		
5 苦情等への対応	○		
6 緊急体制・対応	○		
7 利用実績	○		

### 2.事業(市の事業, 自主事業)

評価項目		評価	コメント
1 目的にあったサービス提供	◎	A	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、医療スタッフが必要な感染予防策を講じながら、発熱患者や疑い患者の診察を継続し、必要に応じて新型コロナウイルスの抗原検査を実施するなど、患者の視点に立った医療サービスを提供した。 毎年実施している「窓口アンケート」では、平成31年度より回答率および評価が上がったことから評価できる。
2 適正な人員配置	○		
3 情報提供・接遇	◎		
4 利用者数等	○		
5 自主事業	○		
6 再委託	○		
7 苦情等への対応	○		
8 緊急体制・対応	○		

### 3.施設の管理

評価項目		評価	コメント
1 個人情報保護	○	B	入院や手術が必要な患者は、後方支援病院との連携を図りながら、新型コロナウイルス感染症の疑い患者は、保健所との連携を図りながら、夜間及び休日における医療体制を確保した。
2 備品等の管理	○		
3 修繕	○		
4 環境配慮	○		
5 災害等への対応	○		
6 関係団体, 地域との連絡調整	○		

### 4.歳入歳出

評価項目		評価	コメント
1 管理経費等の縮減	◎	A	新型コロナウイルス感染拡大の影響で経営が困難な中、人件費の削減や、発熱患者や疑い患者の診察の継続などによる診療報酬収入の増額に取り組み、経営改善に努めた。
2 利用者増等	◎		

### 5.総合評価

令和2年度の利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大幅に減少し、26,205人となった。(平成31年度は57,150人)  
高齢化による救急搬送患者数の増加や医師や看護師の不足などの課題がある中、新型コロナウイルス感染症への対策を講じ、後方支援病院などとの連携を図りながら、365日診療体制を維持した。  
初期救急医療の拠点としての役割を十分に果たしていることから、指定管理者として優良と評価できる。